

平成30年度荒川区バリアフリー基本構想推進協議会

議 事 要 旨

日時：平成31年3月1日（金） 10:00～11:30

場所：サンパール荒川 第二、三集会室

議事次第：

- (1) 開会
- (2) 特定事業の進捗状況について
- (3) 住民検討委員会の報告
- (4) 特定事業検討委員会の報告
- (5) その他
- (6) 閉会

配布資料

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 資料1 | 荒川区バリアフリー基本構想推進協議会 特定事業進捗状況一覧 |
| 資料2 | 住民検討委員会 施設見学報告書 |
| 資料3 | 日暮里ターミナル利便性向上のための基本ルール |
| 資料4 | 荒川区バリアフリー基本構想推進協議会等設置要綱 |
| 資料5 | 基本構想 概要版 一式 |

(2) 特定事業の進捗状況について

< 東京都交通局建設工務部 >

日暮里・舎人ライナーの日暮里駅について券売機が見にくいというご要望をいただいております。今年度工事を行って、機械を入れ替え、3月6日までに完了いたします。見やすいものに変更したので、実際体験していただいて、またご意見いただければと思っております。

< 東京メトロ >

千代田線の方からご報告をさせていただきます。町屋駅につきましては、小判型の古いタイプの点字ブロックがまだ残っているというような状況でございます。30年度中に新しいものに整備をする準備をしているところでございます。

また町屋駅ホームドアにつきましては、来年度2019年度中の整備を予定しております。西日暮里駅につきましては、項目は全て完了しています。ホームドアは2019年度中に整備を予定しております。

また、日比谷線南千住駅につきましては、ホームドア整備の詳細な時期決まっておりますが、2020年度から2022年度にかけて全線で整備する予定になっております。

< JR 東日本 >

日暮里駅の進捗状況からお知らせいたします。下御隠殿橋側のスロープについては整備済みとなっております。谷中側のエスカレーターの整備の方は平成31年度に整備予定ということになっております。その下の紅葉橋の架け替えの関係で、今荒川区さんと協議中ということで検討しております。

西日暮里駅につきましては、今京浜東北線のホームドアの整備につきましては、2019年度には竣工という予定になっております。南千住駅の方は継続という形で進めております。

< 京成電鉄 >

日暮里駅では現在駅構内のサインの改修を進めております。現在、海外の方に分かりやすくした、案内サインを仮設で付けておまして、それを本設にいたします。荒川区様、JR様と共に進めているところでございます。日暮里駅のホームドアにつきましては下りホームは、29年度に整備済みでございます。今年度は、上りホームでございますが、12月より使用開始となっております。

< TX >

首都圏新都市鉄道からご報告いたします。簡易多機能ブースにつきましては、20駅も含めて様々なご意見がありますので、引き続き検討しているという状況でございます。それから、本日2点、取組についてご報告がございます。ウォシュレットと温水洗浄便座について、2019年度に設置を予定しております。また、機械式の非常用警報装置を、2021年度改札前とトイレに設置をする予定でございます。

< 東京都交通局自動車部 >

30年度の実績といたしましては、ドナウ通り、汐入公園の停留所の南千住駅方向におきまして、上屋とベンチを新設したところでございます。また、南千住3丁目停留所、南千住駅方向でございますが、こちらは、上屋を新設すると同時に、ベンチ建て替えも行いました。また南千住4丁

目停留所、上野駅方向におきましては、上屋の建て替えを行ったところでございます。今後とも、条件を整えまして、可能なところにつきましては、取り組んで参りたいと思います。

<京成バス>

コミュニティバスさくらの運行の方を担当させていただいております。当社の荒川区コミュニティバスの車両は、従前からすべてノンステップバスの運行となっております。心のバリアフリーについても、引き続き取り組んで参ります。取り組み内容につきましては、車内アナウンスの充実ですとか、補助の必要なお客様への手助けといったことが、自然にできるような取組を今後ともしていきたいと考えています。

<事務局>

国道につきましては、国道4号の日光街道が通っております。今年度は大きな変更はありません。電線共同溝や、歩道橋の改修について、今後も検討していくと聞いております。

<事務局>

都道に関しては、都道313号線尾竹橋通り、三河島駅前の道路の傾斜につきまして、JRさんで現在工事中でございます。電線共同溝の工事の完成につきましては、32年度を予定しているところでございます。また、都道306号線、明治通りですが、平成30年を目標年度としておりましたが、引き続き、整備時期も含めて、検討しております。

<道路公園課>

区道荒1号線は、JR日暮里駅構内にスロープが整備されたことに合わせまして、歩道に誘導ブロックを設置したところでございます。熊野前駅から、首都大学東京を経て、大門小学校入口交差点、いわゆる電化通りと呼ばれているところでございます。こちらについては、歩道設置路線安全確保工事におきまして、歩道塗装の一部改修を行いまして、段差の解消に取り組んだところでございます。区道につきましては、延長が長いこともあり、ポイントポイントで段差解消等させていただいているところではございます。

都市公園事業について、荒川自然公園の荒川8丁目口を上がった野球場横のトイレにつきまして、今年度大改修を行いまして、バリアフリー化を終わらせたところでございます。30年度荒川区公衆・公園トイレの整備方針を策定し、今後はこの方針に基づき、老朽化したトイレから、改修を行っていききたいと考えてございます。都電荒川線三ノ輪橋の公衆トイレにつきまして、今年度完成の見込みでございます。尾久小公園について、隣接する用地を取得できたので、来年度公園の改修と共に、トイレの改修も併せて行う予定でございます。

<事務局>

荒川警察署さんの計画については、継続案件ということで、引き続き、継続して行っていくと聞いております。大きな変更はございません。

南千住警察署さんにつきましても、継続案件で完了しておりまして、引き続き、事業をやっていただくと聞いております。

<尾久警察署>

熊野前駅前のエスコートゾーンにつきましては、整理できておらず、継続案件といたしまして、今年度も進めていきたいと思っております。

<事務局>

南千住駅西口の再開発ビルについてです。平成30年度を目標としておりました、トイレの改修ですが、今年度内の改修が難しいということで、平成32年度に変更させていただいて、引き続き検討させていただくと聞いております。荒川総合スポーツセンターでございます。大規模改修工事の予定がございまして、現在、事業者さんも決まって、準備段階の工事に入っております。本格工事は、今年の4月から入ると聞いております。29年度住民検討委員会で、街歩き点検をしたところでございまして、そこで出た様々な意見を工事に出来る限り反映するよう、打ち合わせをしているところでございます。続きましてアクト21荒川区男女平等推進センターでございます。誘導ブロックがエレベーターまで続いていない箇所につきまして、現在設置できるか検討しているところでございます。

<会長>

大変多くのご報告をいただきましたけれども、ここまでのご報告につきまして、皆様からご意見、ご質問をいただきたいと思っております。ご意見、ご質問のある方いらっしゃいましたら、挙手、またはお声掛けいただきまして、ご発言をお願いいたします。

<委員>

東京メトロさんをお願いさせていただきます。地下の切符売り場のインターホンです。車椅子の前の幅が決まっているので、近付けない。大きな音に変える等、対応していただけるとありがたいというふうに思っています。

<東京メトロ>

貴重なご意見ありがとうございます。今、インターホンの声が聞こえづらいということで、設備の点検をしてもらうように担当部署にお伝えいたします。また、駅の係員についても声を大きめに対応してもらうよう、担当部署にお伝えします。そこで様子を見ていただいて、また改善されないようであればご意見いただければと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。

<会長>

他にはどうですか。

<委員>

都電荒川線の車庫前のホームで、降りるところと乗るところが別々になっておりますけれども、乗るホームがすごく狭い。ですから車椅子が進むと怖いということをお聞きします。車椅子だけでも駅の降りるホームで乗ることができるか、または、もうちょっと広げていただくか、車庫前を乗りやすいホームにしていただけはないかなと思っておりますけどいかがでしょうか。

<東京都交通局建設工務部>

ホームの拡幅については、道路の関係があって難しいというところがあるので、現状の確認等と担当の部署に伝え、ご回答をお伝えする形でよろしいでしょうか。

<会長>

出来ること、出来ないことあるかと思いますが、ご検討いただきまして、ご回答いただければと思います。他にはいかがでしょうか。

<委員>

都電荒川線の話が出たので、ちょっとバリアフリーとは違うかもしれないのですが、都営交通

の方に伺いたいです。2月に都電と熊野前停留所の近くで、トラックの接触事故がありました。荒川車庫から熊野前は、4つ目の停留所です。私は事故車の次の都電に乗っていたんですけども、なかなか前が動かないと後ろが続かないのです。そういうような事故の場合に、荒川車庫に別の運転手が駆けつけるようなことはできないのでしょうか。

<東京都交通局建設工務部>

事故を起こした車両を動かすということはちょっと了解がいただけるのかなというところもあります。ご要望としては荒川線の部署に伝えさせていただきます。

(3) 住民検討委員会の報告

<事務局>

資料2による報告

<会長>

ありがとうございました。この住民検討委員会の街歩きの点検、施設見学の時には、大学から2名が参加させていただきました。各事業者に大変真摯にお答えをいただきまして、色々と意見交換、ご要望も述べさせていただく機会をくれましたこと、お礼申し上げます。また事務局からも、情報を整理して、進捗管理、改善点、できることは改善に努めていただければと思います。

今のご報告を受けまして、ご意見、ご要望があたりの方は挙手またはお声掛けをお願いいたします。

<委員>

都電のことについて、今は、車椅子スペースがついて、我々は乗りやすく、色々声をかけていただいて、乗りやすくなっていると感じております。今日もスペースのところを空けてください、空けてください、と運転手さんが声をかけてくださいました。そんな中、子育ての人たちの双子のベビーカーがどうも居づらくなっている。運転手さんに目をかけていただいて、スペースあけてくださいということの声掛けをちょっとしていただけると、ありがたいと思うんですけども。ご検討ください。

<会長>

ご要望がありましたけれども、大切なテーマでございます。少しでも、こういったことは、運転手様から、声掛けをいただいて、みなさんが使いやすい関係を互いに協力し合えればと思います。よろしくをお願いいたします。

(4) 特定事業検討委員会のご報告

<事務局>

特定事業検討委員会で、『日暮里ターミナル利便性向上のための基本ルール』というものを定めました。これは、日暮里駅に係る事業者の方々や、会長にもお声掛けをして、平成29年度、平成30年度にかけて検討をいたしました。これは、日暮里駅が東京都都市整備局のターミナル駅として、また、国土交通省の交通政策審議会の答申における対象駅として盛り込まれたことが

契機としてあります。それで、新宿駅が先行して整備していた取り組み等を参考にして、案内サイン、バリアフリー、それからサービスの向上の3つを軸にして、ルールを定めたところがございます。

案内サインに関しては、これまでは各事業者ごとに、わかりやすい案内に努めていたところがございますが、一堂に会して集まってルールを作るようなことは行っていませんでした。一部の表現の仕方であるとか、連続性の面で整っていない面が生じて、利用者にとってそれがわかりにくい表現になっているんじゃないかということで、表現とか連続性の面を統一していこうという試みです。整備時期としては、オリンピック・パラリンピックの2020年を目途ということで、これから順次、早いところでは今年度からさっそく案内サインの整備を進めていくという取り組みになります。内容に関しては省略させていただいたので、これから質問等もしていただければと思います。特定事業検討委員会の報告は以上になります。

<会長>

ありがとうございます。日暮里駅は成田空港への玄関口として、荒川区を代表する駅でございます。一日の乗降客数が37万人だそうです。大変重要な駅でございます。今回は本当に各事業者様が協力し合って統一的完成を目指すということで、ご協力いただいております。

オリンピックにむけて大変重要な取り組みであると思いますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。今のご説明につきまして、ご意見、ご質問がおありの方はお声掛け、または挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。

では、また事務局からも順次、ホームページにアップできるものはアップしていただきまして、区民の方に広く周知をお願いいたします。

(5) その他

<委員>

バリアフリー基本構想の中で、基本理念、あるいは基本方針のところ、心のバリアフリーというのを取り上げて、これを最重要事項として取り上げていただいているんですけども、都市計画課の方でどういう取り組みというか、推進の仕方をしているのか、お伺いしたいと思います。

28年度に差別解消法が出来て、東京都条例も昨年の10月から出来て、事業者様には色々な配慮をしていただきたい、ということもうたわれているので、その辺で、心のバリアフリーをどういう風に取り組んでいくか聞かせていただければなというふうに思います。

<事務局>

心のバリアフリーについては、事務局としても一層推進しなければいけないと考えておりまして、住民検討委員会、特定事業検討委員会でも、ふれていきたいと思っております。これまで、過去にはワークショップ的なことも行ってありますが、まだまだ足りない部分があると思っております。また、庁内につきましても、心のバリアフリーを全職員に行き渡っていない部分も感じております。それについても、庁内で集まる機会を設けて、それを啓発していく取り組みもやっていきたいと思っております。

<会長>

昨年、バリアフリー法の改正が行われました。心のバリアフリーについては、今まで以上に取り組むことが求められておりますし、必要だと思っておりますので、具体的に目に見えるかたちでも取り組みを荒川区の方でしていただきたいと思っております。私からの要望としても、よろしく願いいたします。

<事務局>

その他の項目について、事務局の方から説明させていただきます。荒川区バリアフリー基本構想の平成32年度というのが、長期の目標年度ということになっております。それを見据えて、今までは平成32年度に向かって特定事業計画の進捗をお聞きしていたんですけども、今後どうしていくか、ということをしるそろそろ考えなければいけない時期に来ております。その方向性を早期に考えて、それに伴った動きをしていかなければいけないという考えでおります。その際は、関係団体や事業者の皆様等の協力が必要になってくるかと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

<会長>

この、長期的目標年というのは、奇しくもオリンピック・パラリンピックの年でもございます。是非、長期目標の到着点として、各事業者様には、より一層のご努力をいただきたいと思っております。議事はこれで終わらせていただきます。本協議会は、来年度以降の開催を予定しているということでもよろしいでしょうか。次回の日程につきましては、また事務局から連絡があるかと思っておりますので、よろしく願いいたします。本日いただきました意見を皆様、事務局様、お持ちになりまして、より一層のご努力をお願い申し上げたいと思っております。住民検討委員会、特定事業検討委員会できちんとご指摘、議論していただきましたことに関して今後の発展につなげていただければと思っております。これをもちまして、荒川区バリアフリー基本構想推進協議会を閉会とさせていただきます。今日はどうもありがとうございました。

平成30年度荒川区バリアフリー基本構想推進協議会 委員名簿

NO.	区 分		所 属	委 員 名	出欠	
1	学識経験者	会長	東京都立大学 大学院 人間健康科学研究科 准教授	橋 本 美 芽	出	
2		副会長	東京都立大学 大学院 人間健康科学研究科 准教授	石 橋 裕	出	
3	障害者団体等の代表者		荒川区視力障害者福祉協会 会長	野 田 和 義	出	
4			荒川区聴覚障害者協会 会長	大 石 泰 延	代理	
5			NPO法人 荒川区高年者クラブ連合会 理事	大 島 章 吾	欠	
6			荒川やさしい街づくりの会 代表	後 藤 俊 子	出	
7			荒川区身体障害者相談員	高 見 和 幸	出	
8			荒川区手をつなぐ親の会 会長	伊 東 と も 子	出	
9			荒川区私立幼稚園等父母の会連合会 会長	菊 池 春 菜	代理	
10	交通事業者	鉄道	東京都 交通局 建設工務部 計画担当課長	草 深 玲 安	代理	
11				東京地下鉄(株) 鉄道本部 鉄道統括部 移動円滑化設備整備促進担当課長	村 里 誠	代理
12				東日本旅客鉄道(株) 東京支社 総務部企画室 企画調整課長	塩ノ谷 浩 司	代理
13				京成電鉄(株) 鉄道本部 計画管理部 鉄道企画担当課長	石 井 貴 史	出
14			首都圏新都市鉄道(株) 技術部 計画課長	上 田 広 隆	代理	
15		バス	東京都 交通局自動車部 事業改善担当課長	野 澤 正 幸	出	
16			京成バス(株) 営業部 乗合営業課長	坂 本 幸 裕	代理	
17	国		国土交通省 関東運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課長	遠 藤 幸	出	
18	東京都		東京都 都市整備局 都市基盤部 交通政策担当課長	長 尾 肇 太	欠	
19	近隣区		台東区 都市づくり部 計画調整課長	越 智 浩 史	出	
20	施設管理者	国	国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課長	五 味 康 真	欠	
21		東京都	東京都 建設局 第六建設事務所 補修課長	日 比 野 潤	欠	
22		荒川区	荒川区 防災都市づくり部 道路公園課長	大 木 浩	出	
23				荒川区 防災都市づくり部 施設管理課長	的 場 寛	出
24	交通管理者	警視庁	警視庁 荒川警察署 交通課長	吉 武 弘 基	代理	
25				警視庁 南千住警察署 交通課長	藤 木 泰 彦	代理
26				警視庁 尾久警察署 交通課長	工 藤 和 子	代理
27	区職員		防災都市づくり部長	松 土 民 雄	出	
28			防災都市づくり部参事 都市計画課長事務取扱	川 原 宏 一	出	
29			総務企画部 企画担当課長	中 野 猛	出	
30			福祉部参事 福祉推進課長事務取扱	吉 野 豊 喜	出	
31			子育て支援部 子育て支援課長	伊 藤 節 子	出	